

令和4年度第2回鈴鹿市応急診療所運営委員会 議事概要

1. 日 時 令和5年3月22日（水） 19時30分～20時40分

2. 場 所 鈴鹿市保健センター 会議室

3. 出席者

応急診療所運営委員 8人

事務局 7人

4. 傍 聴 0名

5. 内 容 以下のとおり

（1）はじめに 挨拶

（2）令和4年度利用状況について

【令和4年度(2月末まで)の利用状況について報告】

・新型コロナウイルス感染症，第7，8波の影響もあり，過去5年間で最も受診者が多かった平成30年度を上回る受診者数となり，3月末まで1万2千人を上回る見込み。

・市外からの受診者の割合は15.4%で亀山市から受診者が多い。

【年末年始の状況報告】

・年末年始期間中の受診者は令和3年度と比較すると，3.5倍以上の大幅増加となった。インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行に備え，年末から同時検査キットを使用するなど早くからの協力により大きな混乱はなかった。

【抗原検査の実施状況】

・今年度4月から令和5年2月末までの検査数は9,553件，令和2年12月の検査開始からの総検査数は11,457件となった。

・今年度の陽性者数は4,023件となり，8月の陽性率は55%，12月は57%と高い状況であった。

（3）薬剤等について

【採用薬剤について】

・大型連休中に臨時的に処方できるようゾコーバを採用。

（4）診療体制について

・来年度のGW前後の開院状況の報告

・昼間診療は5月14日（日）から1診体制の予定。

・感染状況によっては2診体制をとる可能性もあり。

・感染類型が引き下げられるが，引き続き現状の診療体制を継続していく方向。